

第398回 難研セミナー

下記により難研セミナーを開催しますので、多数御来聴下さい。

記

日 時：2007年11月29日（木）17:00 ～ 19:00

場 所： 難治疾患研究所〔駿河台地区〕2階セミナー室

演 者： 吉田 裕樹 教授

（ 佐賀大学医学部分子生命科学講座 ）

演 題：インターロイキン 27 の持つ二面的な役割

—免疫誘導作用と免疫抑制作用—

要 旨：細胞性免疫を担う Th1 細胞の分化に重要な役割を果たすインターロイキン(IL-)12 と類似したサイトカインが同定され、IL-12 がファミリーを形成していることが明らかになった。IL-27 は、IL-12 よりも早期にナイーブ CD4 陽性細胞の Th1 への分化を誘導するサイトカインであるが、われわれの研究により、同じサイトカインが活性化した細胞からの炎症性サイトカインの産生を抑制する働きがあることが示された。本講演では、IL-27 の持つ免疫誘導と免疫抑制の二つの作用を概説し、感染や自己免疫疾患などにおける IL-27 の役割を紹介する。

連絡先：発生再生生物学分野 仁科 博史（内線#4659）

病態細胞生物学・清水重臣教授との共催です。